

## 【終活セミナー】 はじめました！！

「終活」というと終わりに向けての活動ととらえられがちですが、実は人生の最後に向けて準備することで、自分が抱えている悩みや気持ちを整理し、残された方へ本当に伝えたいことをはっきりとさせることにより、今まで以上に自分らしく生きようとする前向きな活動のことです。

ドリーマーでは「終活カウンセラー」が地域の皆様の元にお伺いして、ご葬儀について知りたいこと、エンディングノートの書き方のポイントなどをご説明する「終活セミナー」を行っております。これを機会に「終活」を考えてみませんか？

また、西条・新居浜地区の会館で行うこともできます。地域の皆様・自治会の皆様でご希望される方は担当の石川までご連絡下さい。



石川 暁史

お問い合わせ先 フリーコール  
0120-44-5880

## 笑ってください

それは先月担当させて頂いたご当家での出来事です。故人様を病院から一度自宅にご安置させて頂き通夜の日に会館へご移動する予定でした。



通夜の日のお昼頃ご自宅にU先輩と共に寝台車でお伺いし、前日に病院からお連れした時もそうだったのですが、自宅の玄関が狭いため故人様を縁側からお連れする段取りでした。

ちょうど自宅を出るときに、ご親族の男性がおらず私とU先輩の2人で故人様をお連れすることになりました。故人様をストレッチャーに乗せ、U先輩が先に縁側を出ることになったのですが、庭先に降りた瞬間に異変が起きました。U先輩の顔が苦痛にゆがみ、かすかに「うっ」といううめき声が…。実はその縁側はある程度の高さがあり、庭先には大きめの角張った砂利が敷き詰められていたのです。後でU先輩に聞くと、砂利が敷き詰められた庭に降り立った時、足裏がその砂利による足つぼマッサージを受けひどい激痛が走ったそうです。しかしそこはプロ、激痛に顔はゆがみましたが、ふらつくことも無く無事に故人様を寝台車にお乗せしました。私はというと、特に痛みはなく(笑)、U先輩の苦痛に歪んだ顔を見て何かの異変を感じ取ったのでした。

その話を聞いた同僚に、体に悪いところがあると足裏を押されると痛みが走ると言われ、しきりに「わしの体はどこか悪いのかな」と不安になっていたU先輩。早めの診察とダイエットを心の中でおすすめしたのでした。



首藤 亮太

## はなだより～葬儀のお花と花言葉②～

生花祭壇だけではなく、菊を使わない洋風の祭壇や、小規模な飾りも多くなりましたね。菊やユリ、蘭以外にも多くの花が使用されています。その中でも『祭壇を彩る「色花」と「花言葉」』をご紹介します！



カーネーション「無垢で深い愛」  
色別では、白「純粋な愛」、ピンク「熱愛」などがあります。代表的なお花として、多くの葬儀屋さんでも見かけますね！



スターチス  
「変わらぬ心」「途絶えぬ記憶」  
ドライフラワーにも適していて、ご自宅でも長くお飾りできます。鮮やかな花色からは想像できないくらい、元々含んでいる水分が少なく、ドライフラワーを作ったことが無い方も、簡単に作ることができます！花瓶などに入れてしばらく楽しんで、是非挑戦してみてください。



ガーベラ「希望」「常に前進」  
見た目の可愛らしさから、特に女性が多く好まれますね。色別に白「律儀」「希望」、オレンジ「我慢強さ」、ピンク「崇高美」などがあります。お花の小さなものから、大輪のものまで、多種多様です！



トルコキキョウ  
「思いやり」「優美」「希望」  
旬の季節は初夏頃ですが、年中見かけるお花です。エレガントにも、ナチュラルにも飾れるお花で、とても素敵です！元々は紫の花で、品種改良によって、白や桃色、グラデーションなど、花の形も一重咲き、八重咲き、フリル状なもの等たくさんあります！



カスミソウ「感謝」「清らかな心」「幸福」  
小柄で可愛いお花で、魅力がたくさんありますね！色々な場面で見かけることが多く、皆さんも馴染み深いかと思えます。種類によっては花色が薄いピンクのものや、花の大きいものもあるんですよ。

他にも様々なお花を使用して、祭壇の生花を作っています！季節のお花はもちろん、故人様の好きなお花や、お好みの色合いになるよう組み合わせたり、デザインを考えたりしています。生活の中にも、行事ごとでも、多くのシーンでお花を目にすることがあると思います。是非興味を持って見てみてください！「はなだより」がきっかけの一つになると嬉しいです。

フラワースペースデザイン部

## あとかき



毎年11月に新居浜葬祭館にチューリップの球根を植えるのですが、今年は忙しさからすっかりと忘れてしまい気が付けば1月。少し芽が出ている球根に焦りながらも「花咲かせ隊」今年も活動開始です。隊員の献身的な努力も実り、写真の通り見事に花を咲かせてくれました。例年よりも少し背の低い可愛らしいチューリップ。華やかになりつつある花壇に今年は夏にも何か植えようかと模索中です。



出口 秀美

## スタッフコラム

葬儀の仕事に携わり早いもので13年という年月が過ぎました。思えば色々な事があったなあ～、とこれまでのドリーマー人生を思い出します。これはまだ私が駆け出しの初々しかった頃の話です。

人は亡くなりますと医師による「死亡診断書」が発行されるのですが、葬儀を行う上でこの書類はとても重要な役割を担っております。死亡診断書は市役所へ提出することで火葬許可証となり、この手続きをもってはじめて火葬する許可がおりるのです。つまり死亡診断書とは、葬儀を成立させる為に必要不可欠であるのです。前置きが長くなってしまいましたが、それくらい死亡診断書は大事な書類だという事を頭に置いてお読みください。そしてこの書類、ご存知の方もいらっしゃるかもしれませんが、A3サイズの普通の紙よりもかなり薄い、重さ1gにも満たない紙でコーティングされた書類なのです。

その日は風の強い日でした。喪家様より死亡診断書をお預かりし「私が市役所で手続きしてまいりますのでご安心ください」と力強く出発しようとしたその時、事件は起こりました。診断書が強風にあおられ宙を舞っているではありませんか。その時の恐怖感たるや半端なものではなかったです。慌てて手を伸ばすもあわや川へ落ちる！…というまさにその時奇跡が起こりました。風の向きが急に変わり私の方へ吹き、診断書が手元に滑り込んできたのです。ご安心くださいと力強く宣言した後すぐの出来事です。その日は居たたまれない空気に包まれ、申し訳ない気持ちでいっぱいになりました……。

死亡診断書は喪家様から預かる大事な書類でございます。この日以来、診断書は必ず封筒に入れ保管すること、いかなる場合でも油断しないことを教訓として学んだのでした。



吉田 圭佑

お問い合わせ  
資料請求

お急ぎの方は  
電話にて  
対応いたします。

フリーコール  
0120-44-5880

365日24時間対応しております。  
【通話無料】携帯電話でもつながります。  
ドリーマーご自宅出張  
無料事前相談実施中！！

◆ドリーマーではご葬儀前に必ず全体的なお見積もりをお客様に提示いたします。  
◆ご予算に合わない場合は、予算に合わせて内容の変更が可能です。  
◆後で想定外の費用が発生する事はございません。

ドリーマーの  
ご葬儀費用